

日本 J/24 クラス協会 理事会議事録

日時 2021年3月26日(金) 19:00~20:00
場所 オンライン web 会議システム
出席理事(敬称略) 亀山・作道(関東)、横田(東海)
岩出(関西)、近藤(九州)、高野(計測委員)
事務局 渡辺

0. 理事会の成立

理事総数6名中6名の出席、規約第24条2により理事会は開会・成立

1. 2020年決算報告

収入613,083円、支出498,997円、収支+114,106円にて着地、理事会にて承認

2. 2021年予算共有

収入797,750円、支出1,358,500円、収支-560,750円の見込み

支出のうち、WCM出席(200,000円)、40周年記念行事準備予算(200,000円)はそれぞれ実施見送りに伴い削減される公算

3. 2021年全日本選手権(関東)について

(ア) 鑑摺から三崎マリンへ会場変更見込み

遠来艇の陸起きも三崎マリンにて調整中

レース期間中は全艇、三崎マリンに水置き可能見込み

(イ) 開催時期は11/20-を予定

全日本選手権の正式日程は、夏前完了目途の三崎マリンクレーン工事終了後に決定

(ウ) パーティは実施せず、簡易的な表彰式のみ実施で検討中

(エ) 参加見込みは現状13艇～

① 関東:10-11+関西:Siesta 1-2+須磨 max2-3艇+九州:max4-5

(オ) world参加権利は2022年worldに対し付与

4. 2021年40周年イベント

全日本選手権に合わせた大々的なイベントは現実的ではなく、現段階で形になっているものはほとんどない状況につき、関東フリート主幹で仕切り直しを行う

5. 2022年全日本選手権

関西水域で開催、会場は和歌山を予定

万一、2021年全日本選手権が開催できない場合、2022年全日本選手権は関東にて開催

6. その他共有事項

3/24 開催 WCM フィードバック (近藤理事・IJCA 委員)

2021 年 world@プールはキャンセル見込み

2022 年 world@アルゼンチン予定が政情により変更見込み、テキサス繰り上げで調整中

2021 年も 2020 年同様、現地での WCM 実施は無しの見込み

IJCA 四半期レポートについて

各国のレポートを IJCA が統括し四半期に一度オンラインで刊行

日本からのレポートも必要なため、各水域に作成協力を依頼

IJCA レポートの共有として、協会 Facebook/会員メーリングリスト (作成)

/協会 HP に情報を掲載・発信

7. その他検討事項

J/24 協会に会員登録するメリットを検討してもいいのでは、という案が出ました

以上をもって本理事会の審議を終了したので、議長は閉会を宣し、20 時に散会した。

日本 J/24 クラス協会規約第 24 条第 3 項に基づき、本議事録を作成する。

令和 3 年 3 月 26 日

日本 J/24 クラス協会 会長 亀山浩史

会計担当理事 作道郁子

J
24